

# 社会福祉法人 海光園

## 2つの幸せと貢献

- ①入居者様、利用者様の幸せ ②職員の幸せ ③地域社会への貢献

基本的人権を尊重し、心身の健康保持と機能回復に努め、  
やすらぎとぬくもりにつつまれた、明るく楽しい環境づくりを目指します。

### 会社概要

- 代表者 ● 理事長 津田 道夫  
本社所在地 ● 神戸市  
事業内容 ● 老人福祉  
従業員数 ● 149名  
うち障害者数4名(知的障害4名)  
ホームページ ● <http://www.kaikouen.or.jp>



## 障害者雇用について人事担当者にインタビュー

### 障害者雇用推進のきっかけ・経緯は？

初めて障害者の方を正式雇用したのは平成13年でした。施設関係者に紹介いただいた方で当時、青陽須磨支援学校に在籍していました。5ヶ月の試用期間を経て就労に問題がないという判断のもと正式に採用させていただきました。

この雇用がきっかけで青陽須磨支援学校との交流が始まりましたが、しばらくの間、障害者雇用からは遠ざかっておりました。

しかし2年ほど前に起こったある出来事がきっかけとなり、再びその機会が訪れたのです。それは支援学校の生徒たちが清掃ボランティアとして当施設を訪れていた時の事でした。突然生徒の一人が我々に「是非この海光園で働きたいです。一生懸命清掃に励みますのでお願いします。」と申し出てきたのです。このような事は初めてだったという事もあり少々とまどっていたのですが、その熱意に応えるべく我々は前向きに考えなければいけないと思いました。その結果、何度かのやり取りの上、当施設で働いていただく事となったのです。

私どもの理念は医療・介護を通じて社会に貢献することなので、この様な雇用の方法も自然なことだと感じました。その後も施設の増設を機に同支援学校の後輩を雇用し、現在もその様な形で継続しております。

### 採用はどのように？

基本的にはハローワークを経由して採用させていただいております。

先程申ししておりました青陽須磨支援学校の方を複数名採用させていただいている理由としては支援学校の先生方がとても熱心で、生徒の実習の場として我々の施設を何度も利用いただいているという事があると思います。この様な実習を雇用する前に行うことで、本人にとってはこの職場・職種で働いていけるか、雇用する側としては長期雇用できる人材かどうかの判断が出来るからです。こういった活動はお互いに理解を深めることが出来ますし、職場をより身近に感じるよい機会となっていると思います。

同じ学校の出身者が職場にいることも彼らには安心感を与えるようなので、この様な機会は出来れば利用したほうがよいと思います。



インタビューに応える人事担当 新古常務理事

### 採用された方はどのような職種に就かれていますか？

居室・トイレなどを中心に施設全般の清掃を担当していただいております。海光園として3棟の介護施設がありますので、それぞれの施設ごとに担当を割り振るような形です。



清掃中の様子

その他清掃以外にも年間を通じて色々も行われる催しの装飾や什器の配置などといった補助作業に携わっています。どうしても職種の特性上、女性が多いということもありますので力仕事の部分を男性職員に手伝ってもらっております。

### 障害者雇用で感じたこと、今後の課題は？

一緒に働いていると障害者ということで特別扱いする必要はないと感じています。彼らは健常者となんら違いがありません。個人差はあるのですが仕事に対して非常に意欲的で、社交性もあります。いろいろな催しにも積極的に参加していますし、仕事をしている際の利用者の方や他の職員へのコミュニケーションも円滑です。しかし円滑であるがために利用者の方との会話で馴れ馴れしい態度が出る事があります。そこは一線を引く必要があるという事を認識させるため注意するようにしています。

## 雇用管理・サポート体制などで工夫されている事は？

雇用管理は基本的に施設長が担当しています。日々の業務の事はもちろん、その他の事項でも相談相手となっています。しかしそれでも対応できない事がある場合は支援学校の先生方に助けていただくこともあります。長く勤務していただくには障害者ということで区別せず、各々の意思をなるべく尊重し、適性に合った業務を継続的に行ってもらう事が大事です。ですから自立した社会人として健常者と同じように扱っています。もちろん雇用の待遇も通常職員と何ら変わりはありません。

ただし、休暇を取りやすくするためシフトを詰めすぎないように配慮はしております。これは最低限必要な事であるという認識です。このように他の職員と出来る限り区別することなく同じように接することが、本人の自覚を確立させることになり、一番大事なことだと思います。この考え方は長年培ってきた当社の社風です。

## 最後に、これから障害者雇用に取り組もうとしている企業へのメッセージをお願いします。

雇用する前にどのような仕事に就くか、職場がどのような環境なのかを理解していただくためにトライアルを行った方が良いと思います。本人に「働く意欲がある」ということが長続きするための秘訣なので、それだけでも判別できれば良いという経験上の考え方です。

そして障害者という理由で特別な扱いはしないことが大事です。これを周知徹底させれば障害者も健常者と何ら変わらないという意味が理解できると思います。お互いに助け合う精神も自然と育まれ、それが信頼へと繋がります。それでも対応できない事があるようでしたらハローワークの方や支援学校の先生方に気兼ねせずに相談してください。彼らは親身になって対応してくれるはずですよ。

## 勤務されている方へのインタビュー

### いつからこの会社に勤めていますか？

平成25年4月1日からです

### どのような仕事に従事されていますか？

施設内の清掃業務とその他補助作業です。清掃の担当は1階から4階までの廊下、階段、居室、食堂、トイレなどです。

### この会社に勤めて良かったと思う事は？

入居されている利用者の方や同僚との会話が楽しいと感じている事です。話している内容は仕事のことから雑談までと多岐にわたるのですが、そんな会話により職場の雰囲気は良くなっていると思います。

海光園には実習で来たのが最初でした。その時から、ここで働きたいと思い、トライアルを重ねるたびに、挑戦したいという気持ちが強く湧いてきました。そんな職場に出会えてよかったと思います。

### 今後の自分への課題・目標などあれば教えてください。

現状は清掃業務をしていますが他の同僚のように資格を持ち、現状では出来ない業務にも取り組めればと思います。介護の資格取得が目標です。



インタビュー中のKさん